

2025年9月
刊行予定

近代中国の知識人が試みた日本の古典文学の翻訳とは

中国学術文庫③

日本古典文学の 伝播と翻訳

〔著者〕 王曉平 天津師範大学教授

〔監訳者〕 濱田亮輔 北京大学外国語学院日本語学科専任教員

〔訳者〕 馬駿 元北京第二外国語大学教授

永きにわたり日本は多くの中国古典を受容してきたが、近代中国では知識人たちが日本古典を中国語に翻訳していた。

古典版本の考察では豊富な漢字知識に基づいて文字遣いの相違を検討し、翻訳スタイルの選択では、対象作品の文学史での位置づけや、中国の時代・作品との対応も重視していた。そのような当時の翻訳状況を、万葉集・今昔物語・俳句を中心に取り上げ考察する。

発行=樹立社 発売=ゆまに書房

中国学術文庫③

日本古典文学の伝播と翻訳

[著者] 王曉平 [監訳者] 濱田亮輔 [訳者] 馬駿

●定価: 本体 9,400 円+税 ISBN978-4-8433-7085-8 C1390 A5判上製/カバー装/432 頁(予)

2025 年 9 月刊行予定

目次から

序 論

- 一、古典文学の伝播と翻訳は人文科学と科学技術の力を合わせたものである
- 二、伝播と翻訳の文レベルのコンテキストおよび文字レベルのコンテキスト
- 三、日中の文学名作の伝播と翻訳を通しての「相互解説」

第一章 日本古典文学翻訳の「下準備」

- 第一節 翻訳者にとっての文字学
- 第二節 日本古典文学校注における漢語研究
—『句双紙』を中心に—

第二章 『今昔物語集』の中国語訳の文字学研究

- 第一節 日本文学の翻訳にある「漢字の落とし穴」
- 第二節 『今昔物語集』の翻訳研究における俗字の問題
- 第三節 敦煌の俗字研究と平安時代の仏教文学写本の校閲・解説
—『今昔物語集』の俗字を例にして—
- 第四節 敦煌の俗字研究方法の日本漢字研究への示唆
—『今昔物語集』の誤写字考—
- 第五節 『今昔物語集』難解語の字源に関する考察

第三章 中国における『万葉集』の伝播と翻訳

- 第一節 『万葉集』研究における「中国語」

第二節 錢稻孫の『万葉集』中国語訳論

- 第三節 『万葉集』の翻訳者における文化的認知とその表現
- 第四節 短歌漢訳の形式美をめぐる議論とその実践
- 第五節 俗字の通例研究の日本の古写本考釈における運用
—『万葉集』の漢詩文を例として—

第四章 俳句の漢訳と「漢俳」

- 第一節 俳句翻訳の言文一致と雅俗の選択
- 第二節 「漢俳」の中国近代詩歌本来の姿と異色

第五章 互いに読み、共に楽しむ

—日中間の相互翻訳研究における新たな一面を拓く—

- 第一節 翻訳における注釈
- 第二節 誤訳なのか「悪訳」なのか
- 第三節 日本の漢文学と文化翻訳
—『源氏物語』批評の漢詩を中心に—

終 章

- 一、漢字と周辺国家の文明の過程
- 二、漢文学と国際中国学、新国学
- 三、漢字写本学の空

参考文献 ほか



中国学術文庫②

敦煌の仏

—莫高窟一千年の歴史と芸術
敦煌研究第一人者の重要論考九編を収録。

●定価: 本体 9,300 円+税 A5 版上製/カバー

[著] 段文傑
[監訳] 向井佑介
[翻訳] 三好祥子

漢字文化研究叢書

①中国の文字世界

[編著] 国家図書館中国記憶プロジェクトセンター
[翻訳] 水野衛子 ●定価: 本体 8,500 円+税

②古漢字発展論

[著] 黄 徳寛 [監訳] 藪 敏裕
●定価: 本体 12,000 円+税

③漢字文化大観

[監修] 何九盈/胡双宝/張猛 [監訳] 杉村博文
全2巻 ●揃定価: 本体 27,000 円+税

各巻
A5 版上製
カバー装

ゆまに書房 〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-7-6 TEL.03(5296)0491 FAX.03(5296)0493 <https://www.yumani.co>

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日

日本古典文学の伝播と翻訳

定価: 本体 9,400 円+税 ISBN978-4-8433-7085-8 C1390

取扱店

ご注文書

お名前

お名前

TEL ()